

主 催／大谷大学・大谷大学同窓会神奈川支部

大谷大学公開講演会

2026 年度共通テーマ 「Be Real 真実と現実」

人口減少社会における 「吊う人間」

【講 師】 ふじえだ しん 藤枝 真 大谷大学教授（宗教学/哲学）

【会 場】 本願寺横浜別院 神奈川教化センター

2026 年 8 月 3 日（月）

14:00～16:00（13:30 より受付）

【受講料】 無 料（申込不要。どなたでも受講できます）

Be Real
寄りそう知性



大谷大学

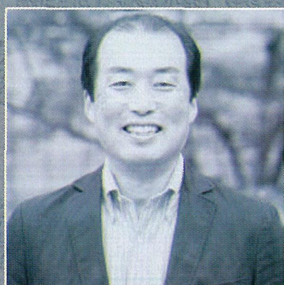
主 催／大谷大学・大谷大学同窓会神奈川支部

大谷大学公開講演会

2026年度共通テーマ 「Be Real 真実と現実」

人口減少社会における「弔う人間」

【講 師】 ^{ふじえだ しん} 藤枝 真 大谷大学教授（宗教学／哲学）



人はなぜ死者を弔うのでしょうか。そこに込められた想いや願いは時代や場所によって様々に変化し、そしてその変化には宗教的な信念もまた大きな影響を与えてきました。この講演では「人はなぜ弔うか」の意味を問いたいと思います。「多死社会」とも呼ばれる現代では、かつてあったような地縁・血縁・社会的関係を持った人々が集う葬儀の形ではなく、小規模化・個人化されたものになっている傾向もあります。その状況もふまえて「弔う人間」を宗教学の知見で考えていきます。

講師プロフィール

- 【略 歴】 1972年、岩手県生まれ。1996年、早稲田大学第一文学部卒業（哲学科哲学専修）。1998年、大谷大学大学院文学研究科修士課程修了（哲学）。2001年、大谷大学大学院文学研究科博士課程満期退学（哲学）。2004年、大谷大学博士（文学）＜学位取得＞。2009年、大谷大学文学部准教授。2016年、ジョージタウン大学ケネディ倫理学研究所客員研究員。2022年、大谷大学文学部教授。
- 【著 書】『現代文化テクスチュア』『揺れ動く死と生ー宗教と合理性のはざままで』（晃洋書房）
- 【共 訳】『妊娠中絶の生命倫理ー哲学者たちは何を議論したか』（勁草書房）その他
- 【論 文】「信仰と理性ーキェルケゴールにおける理性の限界と逆説への信仰ー」
「浄土教と非公式的なスピリチュアリティの一形態としての念仏」
「スピリチュアルだが、宗教的ではないー「無宗教」というスピリチュアリティー」
「アメリカの生命倫理事情ー生命倫理言説の非宗教化をめぐるー」その他

【日 時】 2026年 8月 3日（月）

14:00～16:00（13:30受付）

【会 場】 本願寺横浜別院 神奈川教化センター

横浜市港南区日野1-10-8

（アクセス）横浜市営地下鉄ブルーライン

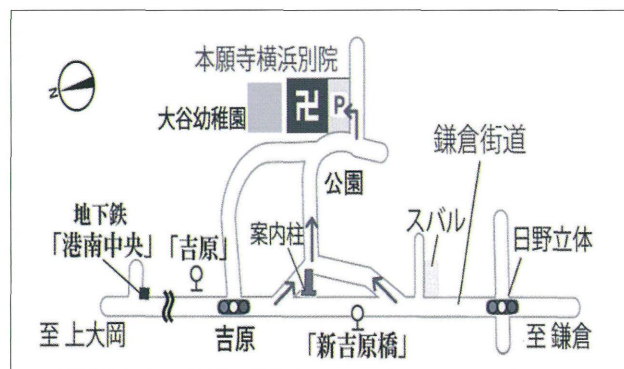
「港南中央」駅下車 徒歩10分

【対 象】 同窓生・一般（どなたでも聴講できます）

【受講料】 無料（申込不要）

【問合せ】 神奈川支部事務局 担当：池田 TEL 045-231-8814

【会場地図】



Be Real
寄りそう知性



大谷大学

大谷大学同窓会

検索

